

# 日本版クローズドクレームデータベースの構築等に関する研究のお知らせ

帝京大学医療共通教育研究センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

**研究期間：2019年7月4日 ～ 2022年3月31日**

## 〔研究課題〕

日本版クローズドクレームデータベースの構築とそれを利用した個別診療科のクレームパターンの分析等に関する研究

## 〔研究目的〕

損保ジャパン日本興亜株式会社（SJNK社）の保有する医療事故に関するクローズドクレーム（法的に決着のついた賠償請求）を収集・分類・整理して、クローズドクレームデータベースを構築し、それをもとに個別診療科のクレーム及びコンフリクトのパターンを分析し、さらには、人工知能を活用した日常の医療安全活動に役立つリスクマネジメントシステムの構築を試みるものです。

## 〔研究意義〕

国外では、早くから医療事故情報源の一つとして、クローズドクレームが注目されており、例えば米国麻酔科学会（ASA；The American Society of Anesthesiologists）は1985年からクローズドクレームデータベースの運用を行っています。ASAクローズドクレームデータベースは現在も進行中であり、その分析結果は米国麻酔科医の中で体系的な医療事故防止対策として共有されています。一方、国内では、これまでクローズドクレームが活用されることはありませんでした。

## 〔対象・研究方法〕

SJNK社の保有する2008年1月から2019年3月のクローズドクレーム及び今後クローズする全てのクレームを対象とします。過去の資料のうち、既に破棄されているものや資料に欠損があって、データベース化できないものは除外します。これらのクローズドクレームのデータベースを構築し、それを用いて、各診療科等におけるクレーム及びコンフリクトのパターンの分析等を行います。データベースを構築の後、人工知能の技術を活用して日常の医療安全活動に役立つリスクマネジメントシステムの構築を試みます。

## 〔研究機関名〕

帝京大学医療共通教育研究センター

## 〔個人情報の取り扱い〕

個人情報保護法等、法令にのっとり、適正に取り扱います。

研究に関する個人情報の取扱いについてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問 い 合 わ せ 先

研究責任者：大滝 恭弘、教授

所属：医療共通教育研究センター

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL：03-3964-1211(代表)〔内線 46040〕